学校番号	２１５

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「高等学校　論理国語」　（第一学習社）						
副教材等	『新成現代文３ステップオリジナル問題集　２』（尚文出版） 『近現代文学コレクション』（第一学習社） 『入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500』（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理国語では、現代文の学習をします。１年生で培った基礎的な国語力、論理的な思考力・判断力をさらに深めることが目標です。漢字小テストを実施しますので、語源や字義などもしっかりと覚えましょう。また、授業の予習として、わからない語句を辞書で調べ語彙力を高めてください。授業では、説明をよく聞き、ノートはただ写すだけではなく、復習するときにわかりやすいように工夫しましょう。授業内容が理解できたかどうかは、定期テストだけではなく、日頃の発言や発表、提出物、ノートの記述などを総合して判断します。

国語力は、反復と継続で身につくものです。たとえ一日に 10 ページでもよいので読書に親しみましょう。新聞を読むこともおすすめします。自然と知識が増え、読解力が身につきます。

問題集など授業で詳しく扱わない単元も定期テストに出題します。日常的に長文の読解のトレーニングをしていきましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】

実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期中間まで	筆者が定義する「天然知能」について把握し、これからの人間の知性のあり方について考えを深める。 ［教材］ 天然知能として生きる	a:文章の構成や論の展開のしかたについて理解を深めている b[読]:内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している c:自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	言い換えや比喩を用いながら、自他の関係性について論じる叙述の方法を理解する。 ［教材］ 自他の「間あい」	a:文章の構成や論の展開のしかたについて理解を深めている b[読]:内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している c:価値の転倒について自分の考えを深めようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	設定した題材について分析した内容を、レポートにまとめる方法を学ぶ。 ［教材］ 資料を集めて情報を整理する	a:主張と前提、反証などの情報を関連付けて理解しようとしている。 b[書]:様々な観点から収集した情報の妥当性を吟味し、論点を明確にして主張しようとしている c:様々な角度から情報を収集し、新たな問を設定しようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
一学期期末まで	小説を読み解き、作者の描こうとするテーマについて考える ［教材］ 山月記	a:語彙や表現技法について理解している。 b[読]:表現の特徴や構成を踏まえ、内容を理解している。 c:自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
	小説を読み解く視点を広げる ［教材］ 変身に伴う快楽と恐れー「山月記」を通じて	a:学術的な学習の基礎知識を理解している。 b[読]:内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している b[書]:根拠を示し論点を明確にして主張しようとしている。 c:自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
二学期中間まで	民主主義、自由、近代化など、普遍的テーマへの理解を深める ［教材］ 「である」ことと「する」こと	a:文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している b[読]:内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している c:自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
二学期期末ま	主題の把握を通じて人間の心のありようについて考える ［教材］ こころ	a:語彙や表現技法を理解している b[読]:表現の特徴や構成を踏まえ、内容を理解している。 c:自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度
学年末まで	筆者の感性や着眼点、表現の特徴について整理し、主張に説得力を持たせるための論展開について考える。 ［教材］ 手の変幻	a:文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]:内容や論点を的確にとらえ、要旨を把握している b[書]:根拠を示し論点を明確にして主張しようとしている。 c:自分の考えを深め、まとめようとしている。	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 定期考査	ノート・プリント 発問評価 授業態度

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　　…　（　　２５　　）時間

・読むこと　　…　（　　４５　　）時間